

東京歯科大学千葉歯科医療センター

歯科医師臨床研修 募集要項

2027年度版



所在地 〒261-8502千葉市美浜区真砂1-2-2

お問い合わせ

千葉歯科医療センター 総務課

TEL 043(270)3912

FAX 043(270)3727

E-mail chkensyu@tdc.ac.jp



TOKYO DENTAL COLLEGE
CHIBA DENTAL CENTER



MESSAGE

地域医療に貢献したい、即戦力になりたい。 そんな夢を持つ研修医を歓迎します。

わが国の医療は超高齢社会に対応するため、地域特性を反映した「地域包括ケアシステム」の構築が求められています。千葉歯科医療センターは、地域の皆様に良質で安全な歯科医療を迅速に提供し、社会が求める地域医療を実践できる歯科医師を育成する目的で開設された歯科診療施設です。

当センターの臨床研修では、この目的を達成するためのプログラムを2023年に刷新しました。1年間の研修を通じ、地域医療を担うための適切な保険診療を効率的に実践できる知識・技能・態度を身に付けることを目指します。さらに臨床能力を伸ばしたい方には、有給職として在籍しながら2～3年目の後期研修を受けられるプログラムも用意し、4年目

以降は専門医取得を見据えた専門医研修へと進むことができ、継続的に臨床力を高められる体制を整えています。

外観と同様に明るく洗練された診療空間には、40台の歯科用ユニットをプライバシーに配慮し広々と配置。この快適な環境のもとで研修を行います。また、全身麻酔が可能な外来手術室やCT、摂食嚥下のためのエックス線検査室、研修医用のシミュレーション実習室など、歯科大学の附属機関ならではの充実した設備を誇ります。

当センターのスタッフは、歯科医療の未来を担う若い力の育成にやりがいを持って取り組んでいます。ぜひ当センターの研修で、これからの時代を見据えた地域歯科医療の基盤を学んでください。

千葉歯科医療センター

部門紹介

口腔外科系

口腔外科、歯科麻酔科、歯科放射線科の3科で構成されています。観血的な外科処置をはじめ全身管理の必要な症例、歯だけでなく骨および全身に関わる総合的な検査が必要な症例を幅広く担当し、埋伏歯抜歯をはじめ急性炎症、腫瘍などにも対応しています。

一般歯科系

保存科、補綴科、総合診療科からなる当部門では、ベーシックな一般歯科治療に加え、コンビームCTを併用したマイクロエンド、FGF-2製剤を用いた歯周組織再生療法、口腔内スキャナー・CAD/CAM・3Dプリンター等のデジタル技術に応用した最新補綴治療を行っています。

育成歯科系

矯正歯科、小児歯科を含む当部門では、低年齢の患者様の処置ということだけでなく、歯列の育成や予防的な観点も踏まえた適切な口腔内環境を育成することを大切にした治療を行っています。加えて、15歳以下の総合診療科としての役割も担っています。

専門歯科系

インプラント治療、摂食嚥下障害治療に特化した部門です。日本ではじめてインプラント治療を導入した施設として、大型症例や難症例に対応しています。摂食嚥下治療では、適切に診察・診断し、各個人に応じたりハビリ指導や、訪問歯科診療に対応しています。



診療室



インプラント科待合室



デジタルラボ



手術室

研修プログラム

千葉歯科医療センター2027年度

研修期間中、多くの患者さんとコミュニケーションできることは、当センターの魅力のひとつです。
前期研修と後期研修からなる総合的なプログラムは、臨床実践力の育成に特化しています。

研修期間は1年間または3年間

1年目	前期研修(法定歯科医師臨床研修プログラム)
2・3年目	後期研修(認定医取得プログラム)
4・5年目	専門医研修(専門医取得プログラム)*
*オプションプログラム	
● 前期研修修了後に臨床研修修了証が交付される。	
● 後期研修(3年間)研修修了後は千葉歯科医療センター研修修了証が授与される。	
● 後期研修募集定員は各年度5名程度とする。	
● 後期研修希望で、他施設にて臨床研修修了(見込)者は欠員が出た場合のみ追加募集する。	
● 身分・待遇について、後期研修および専門医研修者は千葉歯科医療センター職員(常勤)職とする。	

キャリアパスの一例	1年目	2年目	3年目	4年目～	6年目～
臨床研修 前期研修のみ	センターでの研修	・他施設での勤務 ・大学院入学			
臨床研修 後期研修まで	センターでの研修	・後期研修開始	・後期研修修了 ・認定医取得	・他施設での勤務	
臨床研修 専門医研修まで	センターでの研修	・後期研修開始	・後期研修修了 ・認定医取得	・専門医研修 ・専門医取得	・センター勤務 ・他施設での勤務

後期研修・専門医研修修了後に取得可能な認定医・専門医

日本補綴歯科学会 / 日本老年歯科医学会 / 日本歯科保存学会 / 日本歯周病学会 / 日本有病者歯科医療学会 など

前期研修の場合

待 遇	給 与	月額173,000円(前年度実績)
	勤務時間	9:00～17:00(平日) 9:00～13:00(土曜)土曜は指定休制
	研修医用宿舍	50,000円

前期研修：1年目

歯科医師として全人的歯科医療を理解し、基本的な診療能力(態度、技能及び知識)を統合的に習熟する。さらに患者に信頼され社会に貢献できる資質の高い医療人を目指し、生涯研修を行う基礎を育成する。

前期研修のGIOおよびSBOsなどは厚生労働省の歯科医師臨床研修制度に準ずる。
千葉歯科医療センター研修プログラムを参照のこと。



歯科医師臨床研修プログラムの概要

- 1 初期研修**
- 2 総合研修【6か月間】**
一般歯科系(保存科、補綴科、総合診療科)
- 3 専門研修【6か月間】**
2か月単位で3科を選択
口腔外科、歯科麻酔科、小児歯科、矯正歯科、
歯科放射線科、口腔インプラント科、
摂食嚥下リハビリテーション科
- 4 協力型(Ⅱ)臨床研修施設における研修(総合研修期間中)**
帝京大学ちば総合医療センター……………1週間
船橋市さざんか特殊歯科診療所……………1週間
千葉市保健医療事業団……………1日
- 5 研修修了**
症例発表会、修了判定(研修日誌、評価シート、
症例数報告書、必要症例数チェック表、
休止日数などを基に評価)、修了式にて修了証を授与



管理型プログラム(定員22名)

	4月	1期(4月～9月)	2期(10月～3月)
コース1 (11名)	初期研修	・病院研修:1週間 総合研修・障がい者歯科研修:1週間 ・地域保健研修:1日	専門研修・2か月×3科
コース2 (11名)	初期研修	専門研修・2か月×3科	・病院研修:1週間 総合研修・障がい者歯科研修:1週間 ・地域保健研修:1日

研修医向け：セミナー

● 研修歯科医教育セミナー

根管治療セミナー	4月頃
マイクロスコープセミナー	6月、11月頃
CRを用いた審美的修復処置の Science & Technique	6月頃
義歯臨床について学ぶセミナー	7月頃
抜歯について学ぶセミナー	9月頃
ジルコニアを用いたデジタル デンティストリーセミナー	9～10月頃
JIADセミナー	1月頃
経営セミナー	2月頃
つがやす保険講習	月2回、計24回

● スキルアップセミナー（実習）

浸潤麻酔セミナー	4月、10月
伝達麻酔セミナー	4月、10月
接着セミナー（スーパーボンド）	5月頃
口腔外科基本手技修得セミナー（豚顎）	6月頃
歯周外科セミナー（豚顎）	6月、12月頃
エンドセミナー（NiTiファイル使用法）	1月頃



後期研修：2年目以降

千葉歯科医療センターでは専門歯科医の育成を目的として、法定歯科医師臨床研修終了後の研修歯科医を対象に、より包括的な歯科診療を実践できる専門歯科研修を行う。



年間を通して行うもの

講義・相互実習・マネキン実習

教育 プログラム	1. 医療管理コース	4. 老年歯科医学臨床専門コース
	2. 歯科保存学臨床専門コース	5. 全身管理学臨床専門コース
	3. 歯科補綴学臨床専門コース	6. 口腔外科学臨床専門コース

診療	症例検討会（月2回）	医局会（月2回）
----	------------	----------

後期研修を修了すると、
修了証が授与されます



INTERVIEW 01 吉田 柊野 総合診療科診療教員（助教）1年目

多彩な手技を学び、成長を実感しています！

レジデント2年目を終え、充実した日々を噛みしめています。今年は顕微鏡を用いた外科的歯内療法に挑戦し、「歯を残す」という選択肢を自らの治療に加えられたことが大きな収穫です。また、治療への自信が芽生えてきたことで患者さんにベストな提案ができるようになったことにも成長を感じています。資格面では、日本補綴歯科学会の認定医を取得しました。来年は保存と歯周分野での認定取得を目指しており、充実した環境と育成環境であることを体感しています。根管治療と補綴治療を高い次元で組み合わせられるよう、多様な手技を学べるセンターでさらに研鑽を積んでいきます。



INTERVIEW 02 江戸野 大河 総合診療科診療教員（助教）1年目

自由度の高い環境で、専門性を見出せます！

センターのレジデントは総合診療科に所属し、多様な治療を受け持つことができます。歯内療法の治療であれば歯内療法の指導医がつくというように、各治療において最適な指導医がついてくださる自由度の高さが、歯科医師としての成長に直結していると感じます。月に60～70人の患者さんを診て、治療を進めながら症例の難易度を自ら判断できるようになるとともに、日本補綴歯科学会の認定医も取得することができた成果の多い1年でした。進路を模索中の方にとって、多様な視点を学べるこの環境は、自分の専門性を見極めるのに最適だと自信を持っておすすめします。



【後期臨床研修の目標】

歯科医師臨床研修1年間で修得した基本的な臨床技能を基礎に、より高度な態度・技能・知識に習熟し、包括的な歯科医療を提供できる、優れた歯科医師を養成すること。そのために下記の目標のもとに、後期研修を実施する。

一般的歯科医療の更なる習熟

卒直後研修で培った一般的歯科医療を更に修練し、包括的診療の研修へステップアップする。

専門歯科医師の養成

各専門診療において一般的診療をさらにステップアップさせ、先進的技術を含めた専門的歯科医療の研修を行う。研修にて得た成果は、臨床研修歯科医の教育に寄与する。

地域歯科医療のリーダーをめざした研修

地域歯科医療や歯科保健のリーダーとなれるように態度・技能・知識を習熟する。



センター自慢の設備、取り組み

実りある研修医生活を支える、センター自慢の設備・取り組みをご紹介します。

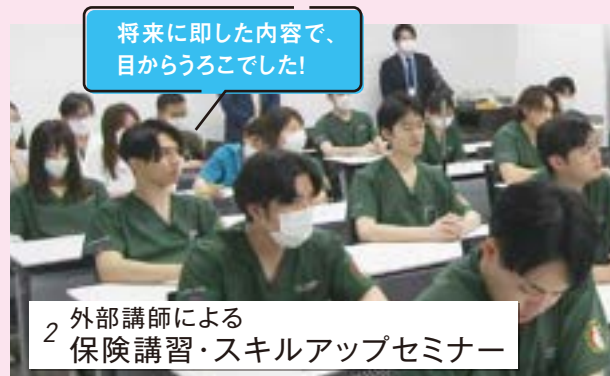


動画で施設案内を
ご覧いただけます



スタッフ全員の技術向上のために開放されている設備で、実際のチェアや器具、模型歯を用いた治療のトレーニングができます。

指導医が見ているので安心です！



開業後に役立つ保険診療のルールや、メーカー担当者による最新材料の適切な使用方法など、すぐに役立つセミナーがあります。



診療中のチェアモニターはカメラ室と連動しており、指導医や専門医が確認して見落としがないようサポートしています。



実際のブタの顎を用いて、切開、縫合等を行い、より臨床に近い環境でフラップ技術を向上させる実習があります。

研修生活を全方位的に支える環境

センターには研修医や臨床実習生のための寮があります。オートロックの居室、共同のキッチン、ラウンジなどがあり、仲間と過ごしながら研修に集中できる環境があります。



INTERVIEW 01

確かな「手応え」を掴んだ1年でした！

兄から「千葉歯科医療センターは指導医のもとで主体的に治療に携われる」と聞き、リアルな臨床を学ぶために研修先を選びました。他大学出身の私を、先生方や同期が分け隔てなく迎え入れてくれたおかげで、非常に恵まれた環境の中で学びに没頭することができました。半年の総合診療を経て、口腔外科・インプラント科・小児歯科を各2ヶ月ローテーションしました。なかでも口腔外科での上顎8番の抜歯では想定外に時間がかかり、理論と臨床経験の大きなギャップを痛感しました。先輩方の鮮やかな手技を前に自らの未熟さを目の当たりにしましたが、時間を忘れてオベに没頭したあの気持ちは、私にとって代えがたい宝物になりました。

自己評価は、さらなる伸び代を込めて80点です。学びたいことが尽きず、時間が足りないと感じるほど充実した1年でした。ここで得た熱量を糧に、これからも研鑽を積み、理論と技術をより高い次元で一致させていきたいです。



花澤 清裕
明海大学卒

Q & A

Q どれくらいの症例を診ることができますか？

A 入職後は総合診療科に配属されます。1年の研修期間中に30～50名程度の患者さんを診ることができます。

Q 厚生施設はありますか？

A センター敷地内には寮設備もある「研修棟」や体育館、図書館、近くにコンビニやお弁当店があります。

Q 有給は取りやすいですか？

A 職員も希望に応じて休暇を取っており、お休みしやすい環境が整っています。また女性は、産休、育休、時短勤務など、育児と両立しやすいシステムがあります。

Q 同期はどれくらいいますか？

A 22名です。出身大学は多岐にわたり、たくさんの同期と切磋琢磨できる環境です。

Q 1年でどんなことが身につきますか？

A 治療技術とともに、患者さんとのコミュニケーションスキルが身につきます。



INTERVIEW 02

技術を磨き、生涯の繋がりを得ました!

柔軟に学べる研修プログラムに魅力を感じて研修先にしました。総合診療科への配属後は希望の診療科を回ることができ、矯正歯科、小児歯科、インプラント科の3科を希望してそれぞれを回りました。そのなかで、患者さんを初診から診断し、検査・分析を経て治療計画を立てる経験ができたことは、将来に直結する大きな経験となりました。

また、寮での共同生活も最高の思い出となりました。同期と毎日顔を合わせ、一緒に食事をし、月に1回は誰かの誕生日会を同期全員で祝う時間を持つなど、友人との時間も大切にできる日々でした。クリスマスパーティーでは全員でプレゼント交換をするなど、勉強はもちろんのこと、そればかりでなく同期とも固い絆がうまれたことも、大切な思い出となりました。



安藤 大貴
東京歯科大学卒

INTERVIEW 03

『スキルスラボ』で、自信が芽生えました!

将来は地域の一般歯科医院として活躍できるよう、患者さんと密に関われるセンターにしました。総合診療科での研修を経て、将来像に近い小児歯科、インプラント科、摂食嚥下リハビリテーション科の3科を回りました。印象的だったのは摂食嚥下です。センター内での治療にとどまらず患者さん宅での訪問診療や施設での治療に同行し、口腔内清掃などを患者さんの全身状態と当日の体調把握とともに患者さんを取り巻く環境など行なうなかで、歯科的な課題だけでなく周辺情報を把握する視点を養えたことは、今後の歯科医師人生に必ず役立つと思います。

また、根管治療や歯科用マイクロスコープを用いた治療の練習をいつでも行うことができる『スキルスラボ』もフル活用しました。この経験のおかげで、治療時に緊張することなくスムーズに処置ができました。着実なステップアップを目指す方に最適な環境です!



水野 あゆみ
東京歯科大学卒

INTERVIEW 04

いつでも相談できる環境で成長しました!

自分の専門や方向性を迷うなかで、一般歯科を広く学べる研修先を選びました。総合診療科を6か月経験した後は小児歯科、口腔外科、インプラント科で研修しました。医局がワンフロアのオープンスペースなので、自分の配属に関わらず、すぐ専門の先生方に相談できる環境にも助けられました。抜歯適応の患者さんがいらしたら口腔外科の指導医に相談したり、インプラントに関する質問はインプラント科の指導医に尋ねたりと、コミュニケーションを取りやすいので、専門的な知見だけでなく多角的な視点を養うことができ、将来を見据えることもできました。

また、この1年の生活を楽しく支えてくれたのは、寮生活と同期です。同期が身近にいてくれたおかげで、精神的な支えにもなりました。充実した環境で歩んだこの1年は、歯科医師としての確かな一歩になったと感じています。



宇賀 千尋
東京歯科大学卒

SCHEDULE

研修医生活の1日をのぞいてみました!

下宿・自宅の場合

6:00頃 起床

7:00頃 出発・通勤

寮の場合

7:30頃起床

8:40頃出勤

8:45 カンファレンス

9:00 外来診療開始

寮ならドアtoドア
徒歩2分です!

診療
がんばるぞ!

共通スケジュール

診療、予習、復習

「ちょっと
聞いていい?」
が当たり前に
できる医局!

昼食は各自で。
近くにコンビニや
スーパーが
ありますよ!

17:00 外来終了

17:30頃退勤

同期や友人と遊んで
息抜きしています!

20:00頃 帰宅・食事・
フリータイム

レポート整理も
大切です

23:00頃 就寝

17:30頃退勤

18:30頃 食事・団らん

21:00頃 自室でフリータイム

ジム通いも叶います!

23:00頃 就寝



研修棟ラウンジ

医局ラウンジ

図書館

2026年度研修医

診察中

スキルアップセミナー